

報道機関各位

2022年8月31日
万田発酵株式会社
株式会社マックス

**健康食品の万田発酵 と 化粧品のマックス が異業種コラボで商品開発
コロナ禍で急拡大した入浴剤市場 へ、市場の新しい付加価値となる
万田酵素[※]を配合した新商品「お風呂の万田酵素」を9/1から発売します。
～ コロナ禍の巣ごもり需要をキッカケとして、入浴剤市場は約20%急増 ～**

[※]万田酵素を化粧品原料化した万田酵素抽出液

植物発酵食品「万田酵素」を製造・販売する万田発酵株式会社（本社：広島県、代表：松浦 良紀）と、スキンケア・ボディケア・ヘアケア製品の化粧品製造を行う株式会社マックス（本社：大阪府、代表：大野 範子）は、コロナ禍の巣ごもり需要をキッカケとして急拡大した入浴剤市場へ、これまで市場に無かった新しい付加価値となる万田酵素抽出液を配合した新商品「お風呂の万田酵素 健酵入浴液」を異業種コラボで開発し、2022年9月1日（木）から、全国のドラッグストアやホームセンター、インターネット等で発売することを発表します。

発売後は、店頭販促やモニターサンプリング等を行い、2022年9月から2023年8月末までの1年間でシリーズ合計20万個の販売を見込んでいます。



画像や映像を下記のQRコード
からダウンロード可能です。



商品①：お風呂の万田酵素 健酵入浴液
内容量：300ml（約10回分）※液体タイプ
価格：2,200円（税込）

商品②：お風呂の万田酵素 健酵入浴液 お試しミニパウチ
内容量：30ml（1回分）※液体タイプ
価格：264円（税込）

①



②



発売日：2022年9月1日（木）

販路：全国のドラッグストアやホームセンター、インターネット（楽天モール、amazon、yahoo等）、HAKKOパークショップ、HAKKOパーク おのみち駅前店、等

特徴1. 万田発酵が誇る保湿成分万田酵素抽出液を配合
発酵によって得られた成分で、しっとり潤し、すこやかな肌へ。

特徴2. 保湿成分、ぬくもり成分配合した充実の入浴剤
保湿成分：カンゾウ根エキス、クズ根エキス、ユズ果実エキス
ぬくもり成分：ショウガ根茎エキス、温泉水

特徴3. “5つの無添加”で、毎日の入浴にやさしさをお届け
合成香料・合成着色料・酸化防止剤不使用、無鉱物油、パラベンフリー

特徴4. 香りは100%天然由来の香料で、しっとり滑らかなお湯感
広島県産レモン等の精油配合、保湿&なめらか成分でしっとりなめらか



お肌をしっとり潤して健やかな状態へ。身体を芯から温めます。

■共同開発の背景

マックスは、全国のドラッグストア等の入浴剤市場において、2014年から発売した自社製品「汗かきエステ気分シリーズ（バスソルト）」が、これまで市場に無かった新しい付加価値を提供したことで、新しい顧客を市場へ呼び込み、今なお伸長を続けている実績を持っています。

そのような中で、入浴剤市場全体も、2020年からのコロナ禍での巣ごもり需要の拡大によって、これまで長い間、横ばいが続いていた市場規模が約20%急増し、更なる新しい付加価値製品が市場から求められるようになりました。そこでマックスでは、2021年春頃から「シニア層」をターゲットとし、市場にこれまでに無い新しい付加価値を提供できる新商品の開発の検討をスタートさせ、その特徴成分として「万田酵素」に着目しました。

万田酵素は、健康食品として全国の特に50代以上の女性から厚い支持を受けており、顧客層が合致していたことに加えて、これまでも両社で万田酵素抽出液を使用した石鹸づくりに取り組んできた中で成分の良さや企業同士の信頼もあり、更にはマックス代表の大野が、10年以上前に大病を患った際に、個人的に健康食品の万田酵素を愛用してその良さを自身の体で実感していたことから、マックスから入浴剤のコラボ開発の申し入れを行いました。

一方で万田発酵は、万田酵素の技術をもととした化粧品事業に取り組む中で、化粧品市場での更なる幅広い展開によって「万田酵素の総合的なファン拡大」を目指していたことから、その想いとタイミングが合致し、異業種コラボによる入浴剤開発がスタートしました。

市場に新しい付加価値を提供した汗かきエステ気分シリーズが伸長



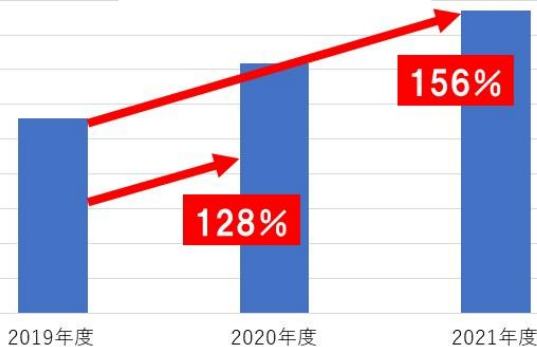
バスソルト国内メーカー
3年連続No.1^{※1}

シリーズ累計
650万個販売^{※2}

※1 True Date Eagle eye ID-POS 購入金額
2018年4月～2021年3月

※2 自社販売実績
2014年9月～2021年9月

汗かきエステ気分シリーズ出荷実績



コロナ禍の巣ごもり需要による入浴剤市場の急拡大

出典：True Data「全国主要ドラッグストアID-POS標準バネル」



■万田酵素抽出液の概要

万田酵素抽出液とは、健康食品「万田酵素」をつくる発酵技術を用いて、化粧品用に開発した万田発酵のオリジナル原料です。

万田酵素抽出液のこだわり

24種類の選びぬかれた植物性原材料を3年3ヵ月以上発酵・熟成

お肌に使うもののため、果実や穀類、海藻、野菜などを自社農園をはじめ国産のものを中心に、食べられる品質のものを使用しています。

素材が持つチカラを引き出すため、段階的に時間をかけてじっくり発酵・熟成させています。
※発酵・熟成の過程において、水を加えず、熱処理もせずに製造しており、保存料、防腐剤も加えていません。

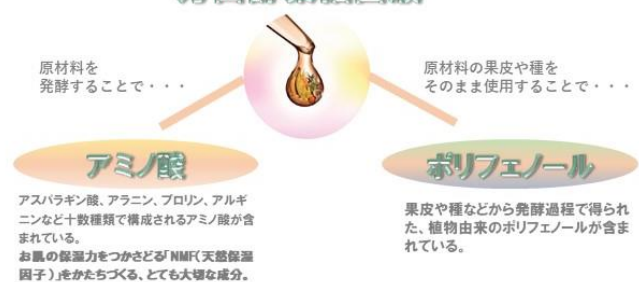


ウンシュウミカン、ネーブルオレンジ、ハツサク、夏ミカン、バナナ、リンゴ、パイナップル、柿、米、大豆、ゴマ、ニンジン、ニンニク、コボウ、レンコン、昆布、ヒジキ、山ウドウ、マタタビ、アケビ(2種)、黒糖、テンパン、ハチミツ

万田酵素抽出液の特徴

「発酵と保湿」をかけあわせ、ハリ・ツヤのある素肌へと導きます。

万田酵素抽出液



■各社コメント

万田発酵株式会社 代表取締役社長 松浦 良紀（まつうら よしのり）

万田発酵は「人と地球の健康に貢献する」を企業理念として掲げ、独自の発酵技術を活かし、健康食品「万田酵素」をはじめとして化粧品、農業・園芸、水畜産分野の資材など幅広い商品を生み出すメーカーです。

この度の新商品展開は、(株)マックス様に万田発酵が長年研究を重ねる「万田酵素」や化粧品原料である「万田酵素抽出液」の良さを高く評価いただき、商品開発のご提案をいただいたことから始まりました。そして今回のコラボにより、これまでにない入浴液をお客様にお届けできることとなりました。

今後とも弊社独自の発酵技術を活かして、お客様の日々に寄り添い、生きる力を支え続けられるように取り組んで参ります。



株式会社マックス 代表取締役社長 大野 範子（おおの のりこ）

マックスでは、近年「商品・サービスを通じてお客様の悩みを解決し、お客さまに笑顔をお届けする」ということを経営理念として掲げて、商品の良さを実感できるモノづくりを実践しています。

その中で、万田発酵様とはこれまでの長いお付き合いをさせていただいてる中で、化粧品原料の「万田酵素抽出液」に対して信頼を寄せておりましたし、私自身が大病を経験した際に愛用させていただいた食品の「万田酵素」の良さも実感しておりましたので、このような異業種コラボによる入浴剤開発を実現することができ、また、その商品をお客さまへお届けすることができることを大変うれしく思います。

当社では、今回の商品のように“市場に新しい付加価値を提供”し、お客さまの新しいニーズにお応えし続けていくことが、社会から求められている役割であると考えています。



■会社概要

万田発酵株式会社

当社は、「人と地球の健康に貢献する」ということを企業理念として掲げて、「発酵の力で、生きる力を支え続ける」ことを使命としています。

事業内容は、健康食品事業を主軸とし、農業・園芸資材事業、ペット事業、水産・畜産飼料事業、スキンケア事業も展開しています。

本社：広島県尾道市因島重井町 5800-95

代表：代表取締役社長 松浦 良紀

創業：1984年（昭和59年）

URL：<https://www.manda.co.jp/>

事業内容：健康食品等の製造及び販売

因島で発酵のおもてなし
～HAKKO パーク～



株式会社マックス

当社は、明治38年創業の化粧品メーカーで、古くは小学校の手洗い石けんとして知られる“レモン石鹸”を多く製造し、その後、ボディソープやシャンプー等の液体洗浄料や、粉体の入浴剤、更に近年ではスキンケア製品も手掛けており、そのほぼ全てを自社工場で製造しています。

本社：大阪府八尾市植松町 2丁目 9番 29号

代表：代表取締役社長 大野 範子

創業：1905年（明治38年）

URL：<http://soapmax.co.jp/>

事業内容：化粧石けん・薬用石けん（医薬部外品）・液体石けん（ボディソープ）・入浴剤（医薬部外品）・液体洗浄料・シャンプー・リンス等の製造・企画・販売。

地域未来牽引企業



はばたく 2018



大阪の元祖!ものづくり企業

【報道機関 お問い合わせ窓口】

株式会社マックス 広報担当 品川 雅司

TEL (担当者携帯番号)：070-1750-2224 / m-shinagawa@soapmax.co.jp